

新城市民病院では初診外来、その後のフォロー、救急車対応をさせていただきました。今まで救急外来で主に患者さんを見ていたので、その後のフォローなどを考えて患者さんを診療することはありませんでした。こちらで初診外来・その後のフォローをさせていただいたことで、どのように緊急性は高くないが患者さんを困らせる病状に向き合うのかということ少しは学べたのではないかと思います。また、検査に頼るのではなく、身体所見・問診をしっかりととり、あたりをつけてから検査をオーダーする姿勢も勉強させていただきました。

また、救急車対応で印象に残ったのは、日赤では入院にならないような病状でも患者さんの生活背景を考慮して入院するか決めていた様子でした。患者さんの生活に寄り添って医療を提供されており、患者さんも患者さんご家族も「よかった、よかった」とおっしゃっている様子を見て、このような医療を提供できる先生方、環境にとっても魅力を感じました。

その他にも訪問看護や訪問リハに同行させていただきました。

どちらも患者さんにはそれぞれの生活背景があり、その生活背景・患者さんの性格にあわせた一人一人にあった看護・リハビリを提供されていました。とても柔軟な対応でどのような方針が最も患者さんの幸福につながるか常に考えていらっシャってとても印象に残りました。

介護施設、助産所見学では高齢化の地域ならではの悩みに直面し、どのようにしているのか実際の様子を見られたのが良い経験となりました。

4週間という短い間でしたが、新城で多くの経験・知識を得ることができました。

お世話になった先生方、コメディカルの方々本当に有難うございました。これからもより良い医療が提供できるような医師になるために精進していきたいと思ひます。